

社会資本総合整備計画

事後評価書

計画の名称	名古屋市における高速道路IC（新設）へのアクセス強化に資するまちづくり														
計画の期間	平成28年度 ～ 令和02年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	名古屋市														
計画の目標	名古屋市の土地区画整理事業（上志段味地区、中志段味地区、茶屋新田地区）において実施する高速道路IC（新設）へのアクセス道路の整備により、都心部との交通ネットワーク及び物流ネットワークを強化し、民間需要を高めることで、魅力と活力あるまちづくりを推進する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		2,533	A	2,533	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初		H32末
1	上志段味地区、中志段味地区、茶屋新田地区からICアクセス道路を活用して都心（名古屋駅）へアクセスする時間の短縮を図る。			
	上志段味地区、中志段味地区、茶屋新田地区からICアクセス道路を活用して都心（名古屋駅）へアクセスする時間を算出する。 （短縮率）＝ {（現況のアクセス時間）－（評価時点のアクセス時間）} ／（現況のアクセス時間）	0%	%	28%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	名古屋市	間接	上志段味特 定土地区画 整理組合	区画	改築	上志段味地区（志段味田 代町線外）	194. 9ha	名古屋市	■	■	■	■	■	231		－
		計画6から移行																	
	A01-002	街路	一般	名古屋市	間接	中志段味特 定土地区画 整理組合	区画	改築	中志段味地区（志段味田 代町線外）	192. 4ha	名古屋市	■					132		－
		計画6から移行																	
	A01-003	街路	一般	名古屋市	間接	中志段味特 定土地区画 整理組合	区画	改築	中志段味地区（志段味田 代町線外）	192. 4ha	名古屋市	■					261		－
		計画6から移行																	
	A01-004	街路	一般	名古屋市	間接	茶屋新田土 地区画整理 組合	区画	改築	茶屋新田地区（南秋葉線 外）	147. 5ha	名古屋市	■	■	■	■	■	1, 703		－
		計画6から移行																	
	A01-005	街路	一般	名古屋市	間接	茶屋新田土 地区画整理 組合	区画	改築	茶屋新田地区（南秋葉線 外）	147. 5ha	名古屋市	■	■	■	■	■	206		－
		計画6から移行																	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											小計						2, 533			
											合計						2, 533			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
名古屋市	令和3年8月～11月
	公表の方法
	名古屋市HP上にて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	都市計画道路の整備を推進し、道路ネットワークが強化されることにより、高速道路IC及び都心へのアクセス時間を、当初のアクセス時間と比較して、28%短縮することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	道路や公園等の都市基盤の整備を推進することで、宅地供給の促進や学校施設の新設・商業施設の出店により、良好な居住環境が形成され、地区内人口の増加及び地域の活性化が図られた。また、電線共同溝設置・歩道グレードアップ・植栽を整備し、安全で快適な歩道空間の形成及び個性あるまちづくりを推進した。
○特記事項（今後の方針等）	
・志段味地区…上志段味地区においては、組合による土地区画整理事業が早期に完了するよう、残る公共施設の整備や保留地の売却に向けた調整・支援などを行う。中志段味地区においては早期の事業再開・事業推進に向けた調整・支援を行う。志段味地区全体においては引き続き、宅地供給の促進や学校施設の新設、商業施設の出店誘導を進め、魅力と活力あるまちづくりに努めていく。 ・茶屋新田地区…組合による土地区画整理事業も終盤を迎えつつあるため、残り少ない道路・水路・公園等の整備や換地処分手続きが円滑に進み、魅力と活力あるまちが早期に完成するよう、引き続き支援・指導を行う。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	上志段味地区、中志段味地区、茶屋新田地区からICアクセス道路を活用して都心（名古屋駅）へアクセスする時間の短縮を図る。		
	最 終 目標値	28%	目標は達成することができた。
	最 終 実績値	28%	